

NO.	章	節	ページ	意見等	市の考え方
1	序	1	2	本計画で取り扱う範囲を定めておりますが、自然環境やその他の景観、支える人々の活動などが含まれていることが読み取れません。	序章における文化財と「地域の宝」の対応関係がわかりにくい記述になっていました。ご指摘に従い、図表を新たに作成し、対応関係をわかりやすく修正します。
2	2	2	26	未指定文化財のうち「徳川家康にまつわる言い伝え」は序章で取り扱う範囲に含まれないのではないのでしょうか。言葉による歴史文化をどのように把握し、取り扱っていくのか明確でないように思います。	
3	1	1・2	8・11	文章に主語がなく文意を読み取れません。	わかりやすい記述に改めます。
4	1	1	9	川の位置の記載が地図にありません。	追加記載します。
5	1	2	15	平均気温の変化や降水量の定量的データを基にしたグラフや図がないので、どのくらい温暖なのか、それがどのように地域の文化形成に影響を与えているか理解することができません。	ご指摘の通りです。ただ、後段の記述は、該当部分に関して全体に影響するものではありませんでしたので、ここでは市の紹介として簡単な記載にとどめました。
6	1	2	19	磐田市の公園が説明されていますが、分布が地図に示されていないものもあり、社会的状況を整理したことにはならないのではないのでしょうか。	
7	3	2	51	「別珍・コール天の夢」はあまりいい印象ではなく、行政として今も生産している人への配慮が必要かと思えます。「別珍・コール天のふるさと」として頂きたいと思えます。	配慮が不足し申し訳ありませんでした。ご提案のとおり修正します。
8	4	1	54	概要と課題を記載するとのことですが、現状の確認を行っていないという状況について何を課題と捉えるべきなのでしょう。課題が明確ではないように感じました。現状と課題を混在して記載するのではなく、別に項目を立てて対応関係の中で課題分析を行うべきです。	現状も課題も多岐にわたり、また時代によって流動・変化するものですので、それらをすべて記載するのではなく、措置に反映できる課題のみを簡潔に記載しました。
9	5	1	58・59	同上。現状と課題を別項目にして、課題を丁寧に分析すべきです。	

NO.	章	節	ページ	意見等	市の考え方
10	5	2	59	調査や新たな指定をすることだけが宝磨きなのでしょうか。一般市民にもわかりやすく伝えることで真の価値を共有していくことが本来の宝磨きだと思います。	ご指摘の通り、指定や計画を作ることは保存活用の第一歩であり、その生かし方については計画期間終了後、議論されるべきものであると考えています。 なお、一般市民に対しては方針2・施策1でアピールを行い、一人でも多くの市民に関心を持っていただけるような努力を進めていきます。
11	5	3	68	保存活用計画や整備計画の作成は、前提条件であって作成することで地域社会や地域住民の暮らしが豊かになるわけではありません。計画づくりのための計画となってしまう、実効性のある計画になるとは思えません。	
12	5	3	62	文化財の動画での配信や、交流センターなどでの巡回展なども検討していただきたい。	ご提案に沿って記載を追加します。